## 丸大機工株式会社

### 「ものづくり」を通じて地域経済の活性化を牽引する中核企業

**■女性技術者の育成に取り組み、女性が活躍できる職場です。**

私たちの会社では、スマートフォンなど日常生活に欠かせない電子機器に使われている部品の製造装置などを設計から製造・組立まで一貫生産しています。自社で、全ての工程を行っているため、職種も豊富で、様々な技術取得が可能です。

平成30年3月に設立された金浦工場は、従業員の7割が女性の職場で、半導体の検査装置やハーネス装置の組立を行っています。機械装置の組立が初めての女性でもベテランの女性社員が丁寧に指導し、スキルアップを図りながら男性と同等の仕事をしています。機械装置の組立は、何もないところから多くの人と協力して一つのものを作り上げるところが楽しく、装置が完成して出荷したときの達成感もやりがいの一つです。

職場には、効率よく作業するための環境作りをみんなで話し合いながら改善していくチームワークがあり、30代から40代の女性も多く、「男女イキイキ職場宣言事業所」にもなっていて、子育てをしながら安心してフルタイムで働ける魅力的な環境となっています。

### 企業情報

当社は、1976年に精密部品加工の製造により創業し、以後、機械・電気・ソフトを含む設計から精密部品加工、大物部品加工、溶接、組立、電装、据付調整まで、あらゆるニーズに対応できる体制づくりを目指して事業を展開してきました。大手企業の装置製作で長年培ってきた自動省力化機械、半導体関連装置や産業機械などのノウハウを活かして、近年は自社製品の開発や成長分野の航空機器部品製作も手掛けています。

平成29年12月には、経済産業省から地域の経済活動を牽引する「地域未来牽引企業」に、今年6月には、「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に認定され、革新的な事業を展開しています。

- ▷所在地　本社：にかほ市金浦字笹森125-1
  金浦工場：にかほ市黒川字岩潟15-2
  秋田設計事務所：秋田市卸町5-16-19
- ▷主な業務　自動省力化機械・産業機械・半導体関連装置設計製作、精密部品加工・大物部品加工
- ▷従業員数　216人
- ▷電話　38-3988
- ▷e−mail　marudai@marudaikiko.co.jp
- ▷ホームページ　http://www.marudaikiko.co.jp/

**市では、「にかほbizまるっと！」に掲載する市内企業を募集しています。**
若者や女性の採用に積極的な企業やイチ押しの魅力などを持っている企業を紹介します。
詳細は市ホームページをご覧いただくか、商工政策課（☎43−7600）までお問合せください。



市長コラム
## 創造を想像する

# 自信と誇りと愛郷心

**■「花いっぱい運動」**

先日、市内国道沿いの花壇に約2万本の花々を植栽しました。これは市内で発電事業をしている生活クラブ生協、㈱ユーラスエナジー、電源開発㈱の3事業者から毎年いただいている協力金を原資に始めた市単独事業です。

植栽には、婦人会を中心に多くの方々にボランティアとしてご協力いただきました。当日は、雨模様であったり、花壇の土が固かったりして大変でしたが、皆さん大汗をかきながら頑張ってくれました。あらためて感謝申し上げたいと思います。

私は、この運動が、おもてなしの気持ちはもちろん、まちに潤いを、市民に自信と誇りをもたらしてくれるものと期待しています。

**■「チャレンジデー2019」**

今年のチャレンジデーは、北海道幕別町、広島県北広島町、当市の三つ巴の戦いとなりました。残念ながら全敗でしたが、担当の創意工夫もあり、念願の参加率50％を超えることができました。

チャレンジデーはたった一日のイベントです。ですが、私はこの取り組みに協働のまちづくりの可能性をみています。

考えてみてください。「年に1回、小さな子どもからお年寄りまで、市民の半分近い人たちが一つの目的に向かって行動する」という光景を市内で見い出せるのは、今ではこのチャレンジデーくらいではないでしょうか。

**■「住みよさランキング2019」北海道・東北ブロック第1位**

東洋経済新報社では、1993年から毎年、住みよさを表す各種指標をもとに、全国の市区（町村を除く）を順位づけしています。

先日、2019年分が発表され、にかほ市が北海道・東北ブロックで堂々の第1位、全国でも21位にランキングされました。

ちなみに、2月号のコラムにて紹介したように、今年の始めに宝島社が公表した「住みたい田舎ベストランキング」でも、にかほ市は小さなまち部門で全国40位にランクインしていました。

**■「たかが順位」、「されど順位」**

「住みよさを数値化することに意味があるのか」といぶかしがる人もいるかもしれませんが、私は「自信と誇り」を醸成するうえで、この結果はとても大きいと思っています。

たとえば、市職員にすれば日頃の業務を高く評価されたことになります。また、市民にとっても愛するふるさとがダイレクトに認められたことになります。

特に、市民にすれば、ふだんは不確かなものであったふるさとの自信と誇りが数値化され、全国順位という形で視覚的に表されたことで、あいまいな価値が確かな価値へと変換されたことになると私は考えています。

このことを象徴する出来事があります。若者たちの動きです。今回のランキングについて、その結果はまたたく間に市内だけでなく、県外にいる若者たちにまで、素早く拡散しました。どうやら、にかほ市出身の若者がいち早く今回の結果をSNSで拡散したようです。

私はふだん冷めているように見える若者たちが素早く反応したことに、もの静かな「愛郷心」の奥深さと俊敏さを知りましたし、しかもそれが瞬時に自信と誇りに変換されることを実感させられました。

にかほ市長
市川雄次